

<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまう『楽しいまち』への転換

<目標内容>

歩数や体重、体脂肪率等の健康状態を見える化できるシステムを導入するほか、「無意識に楽しく、気づいたら健康になっていた」と思えるしくみづくりを進める。

- 【具体目標】 ○健康づくりに積極的に取り組む町民の割合 会員数/人口 3.0%→7.0%
○町民の野菜摂取量 220g→295g ○ICT技術を活用した「見える化」の強化

<PRポイント>

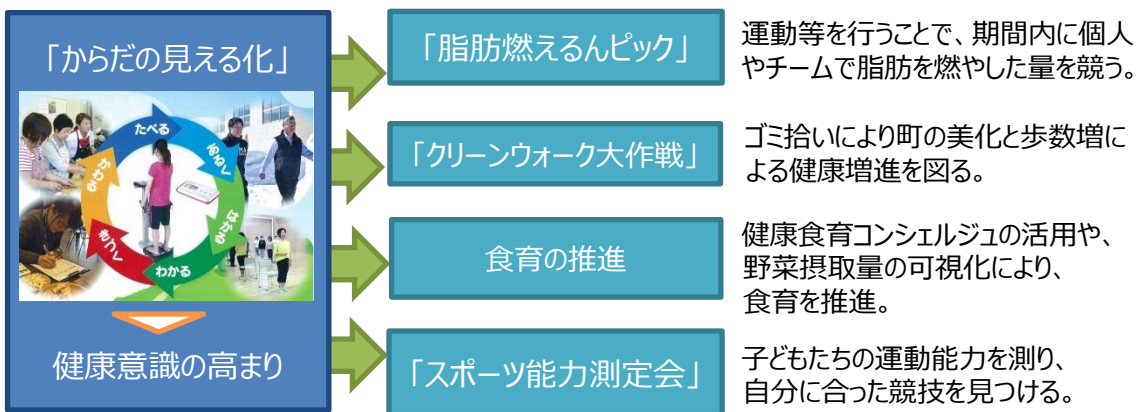
- ①【からだの見える化】…(株)タニタヘルスリンクとの連携。活動量計を活用した「歩く→測る→わかる→気づく→変わる→食べる→歩く」を体験。健康意識を高め、町民の健康状態を改善する。
- ②【健康の町化】…「町民の健康増進」を図るため、産・官・学一体となって取り組み、「健康のまち化」を進める。

<概要> 計画期間：～令和4年3月31日

〈現状・課題〉

東神楽町は、高齢化率が24.3%と低く、子どもの割合が多い(H27国調：年少人口率15.7%。北海道内1位)、若い世代の集まる町です。しかし、2040年には高齢化率40%を超えると予測されます。避けられない高齢化の中で、子どもから高齢者まで、思い思いのスポーツに関わり、まち全体が健康一色となるような仕組みづくりが求められています。

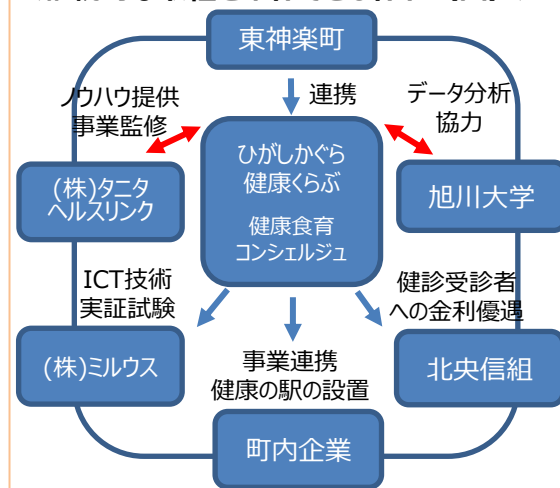
〈総合的な取組内容〉



『健康の町』を実現！



<継続的な取組を確保できる体制(図)>



町民の健康増進に取り組むべく「ひがしかぐら健康くらぶ」を設立。ICT技術を活用して健康状態を見える化し、仲間と一緒に楽しみながら、健康づくりにつなげられるような取り組みを多数実践！

各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：地域の元気づくり課
- 地方スポーツ推進計画：なし
- 地方版総合戦略：第2期東神楽町地方版総合戦略(令和2年3月策定)
- 地域スポーツコミッション：なし
- ホストタウンの相手先：なし
- その他：なし